

# 吉野川水系河川整備計画

～策定に向けたとりくみ～

## ニュースレター



四国地方整備局では、現在「吉野川水系河川整備計画」の策定に向けた取り組みを行っています。

第2回吉野川流域住民の意見を聴く会を1月20日、21日に、第2回吉野川流域市町村長の意見を聴く会を1月22日、24日に開催し、「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」について住民や市町村長の方々からご意見をお聴きしました。

### ■住民の意見を聴く会 ～概要～

#### ●下流域

開催日：平成19年1月20日  
13:00～18:00

開催場所：吉野川市文化研修センター  
参加人数：26名



開催日：平成19年1月21日  
13:00～18:00

開催場所：徳島県建設センター  
参加人数：71名



### ■市町村長の意見を聴く会 ～概要～

#### ●上流域

開催日：平成19年1月22日  
13:00～15:50

開催場所：土佐町保健福祉センター  
参加人数：7名  
傍聴人数：23名



#### ●中流域

開催日：平成19年1月24日  
13:00～15:20

開催場所：美馬市美馬福祉センター  
参加人数：4名  
傍聴人数：15名



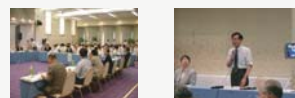
## 「第2回 吉野川流域住民の意見を聴く会」(下流域) 「第2回 吉野川流域市町村長の意見を聴く会」(上流域・中流域) を開催しました。

### 「吉野川の河川整備(国(直轄)管理区間)」の検討

#### 学識経験者からの意見

##### 吉野川学識者会議

吉野川に関する専門的立場の学識経験者の方から意見を聴取するため「吉野川学識者会議」を開催します。  
本会議の委員は、吉野川の現状や課題等を踏まえ「治水」、「利水」、「環境」、「地域と文化」等の各分野の学識経験者で構成します。



※吉野川流域住民の意見を聴く会の様子

#### 流域住民の方々からの意見

##### 吉野川流域住民の意見を聴く会

流域住民の方々に参加頂き、流域内の6箇所(上流域で2箇所、中流域で1箇所、下流域で3箇所)で開催します。

##### パブリックコメント

より多くの流域住民の方々から意見を頂くため、ホームページ、FAX、郵送による意見聴取を実施します。

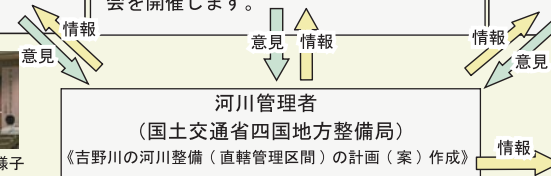
##### 公聴会

流域住民の方々から河川整備に係る様々な意見や要望を公表して頂く、公聴会を開催します。

#### 関係市町村長からの意見

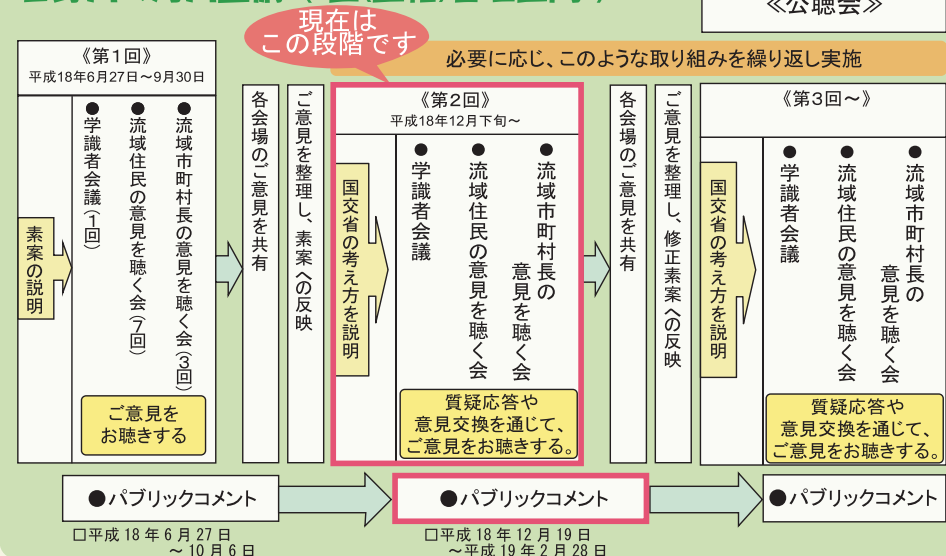
##### 吉野川流域市町村長の意見を聴く会

関係市町村から様々な意見を丁寧に聴取するため、上流域、中流域、下流域の3つの地域で、関係する市町村長に参加頂き「吉野川流域市町村長の意見を聴く会」を開催します。



### 「吉野川水系河川整備計画」策定の流れ

#### 吉野川の河川整備(国(直轄)管理区間)



関係市町村長  
意見  
徳島県知事  
香川県 "  
愛媛県 "  
高知県 "  
からご意見をお聴きする

吉野川水系河川整備計画の策定

#### 吉野川の河川整備(抜本的な第十堰の対策のあり方)

- ・戦後最大規模となった平成16年の洪水についての分析をはじめとして、必要な基礎調査の実施
- ・これらの結果を踏まえて検討・評価

## 第2回吉野川流域住民の意見を聴く会（下流域） で頂いたご意見より

### 1月20日 吉野川市文化研修センター

- 内水対策について、現在実施中の2箇所以外は、整備計画への記載がないことが残念である。被害の程度に応じて、もっと前進したものを出してほしい。
- 善入寺島について、農地や遊水地帯としての機能が十分説明されておらず、善入寺島の存在価値というものを見失っている。
- 各会場での意見は、吉野川の地域の特徴がよく出ている。上流から下流まで全ての人の声をたくさん聴いて、この整備計画へ十分反映してほしい。

### 1月21日 徳島県建設センター

- 想定外の洪水に対して、被害を減らすために、土地利用のあり方など、河川管理者として、河川以外の分野の行政や地域への提案が必要である。
- 治水も利水も環境もどれもみんな大事であって、どれが優先され、どれが遅れても困る。
- 吉野川は汽水域のデータが多くある川なので、そういうデータを使って、具体的に環境の保全目標を盛り込んでいただきたい。

「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」について、流域住民の皆様からのご意見を募集しています。  
ホームページをご覧ください。

## 第2回吉野川流域市町村長の意見を聴く会 （上流域・中流域）で頂いたご意見より

### 1月22日 土佐町保健福祉センター

- 直轄区間以外の対策については、考え方として、管理権限が何処であっても、一体的にみんなが協力して解決するということを、整備計画に反映させることが必要である。
- 県との連携をもって、等しく安全を確保させる形で、対策を進めていくということを、整備計画の中に入れていただきたい。
- ダムの湛水池やダム下流には濁水の問題がある。ダムの水面から上の法面は、植栽等が行われているが、通常の水面から下の法面は、裸地となり土砂が年々侵食されており、その対策をお願いしたい。

### 1月24日 美馬市美馬福祉センター

- 計画づくりというのは、すべて完成ということはありませんので、速やかに計画をまとめていただき、中流域の無堤地区を1日も早く解消してほしい。
- 5年、10年単位の中長期的な数値目標等があれば分かりやすい。
- 環境に配慮しなければならないのは分かるが、まず治水を最優先してほしい。
- 洪水時の情報は、確実なものを早い時期にいただきたい。

※誌面の関係上頂いたご意見全ての記載はできませんでした。  
後日、ホームページに速記録を公開いたします。

- 「吉野川水系河川整備計画【修正素案】」については、国土交通省の関係機関及び各市町村の窓口で閲覧いただけるほか、ホームページからダウンロードすることもできます。
- 今後の予定については、ホームページや、テレビ、新聞、ラジオ放送などを通じてお知らせ致します。